

第3回庄原市長期総合計画革審議会 会議録（摘録）

1. 開催日時 平成18年7月4日（火）
開会 14時30分
閉会 16時10分
2. 開催場所 庄原市役所 本館 2階会議室
3. 出席委員 藤岡 辰彦 委員 ・ 日野原 貢 委員 ・ 長曾チクサ 委員
谷本 淳一 委員 ・ 湯川 圭司 委員 ・ 桑原 昇導 委員
上田 正之 委員 ・ 田中 光枝 委員 ・ 白川 牧子 委員
野原 建一 委員 ・ 小田 恵子 委員 ・ 片山 孝昭 委員
石川 芳秀 委員 ・ 名越 勝美 委員 ・ 川崎 綱人 委員
原田 吉祥 委員 ・ 吉野 留弘 委員 ・ 坂村 廣嗣 委員
田宮 淳義 委員
4. 欠席委員 長岡 廣樹 委員 ・ 塩本 誠二 委員 ・ 門田 三雄 委員
加藤 博和 委員 ・ 松島 義治 委員 ・ 草谷 量政 委員
5. 出席職員 庄原市助役 入江 幸弘
地域振興部長 國光 拓自
地域振興部企画課長 中本 淳
地域振興部企画課企画調整係長 兼森 博夫
地域振興部企画課企画調整係 池田 貴徳
6. 傍聴者 なし
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

第3回庄原市長期総合計画審議会次第

平成18年7月4日(火)14:30~
庄原市役所 本館 2階会議室

1. 開 会

2. 新委員紹介

3. 会長あいさつ

4. 議 事

(1)基本構想(素案)について

前回総合計画審議会、各地区地域審議会の意見とその対応.....資料1

基本構想(素案)の変更について資料2

(2)基本計画について

専門部会(案)について資料3

基本計画(例)について資料4

重点戦略プロジェクトについて資料5

5. その他

6. 閉 会

会 議 経 過

(1) 開 会

(2) 新委員紹介

総領地区地域審議会委員の交代に伴い、6月25日をもって田村義人さんの任期が満了となり、6月26日から総領地区地域審議会の代表として、総領町商工会会長の吉野留弘さんに長期総合計画審議会委員に就任いただいたため、紹介します。

委 員：総領地区の吉野です。よろしくお願いします。

(3) 会長あいさつ

長期総合計画審議会の開催も、本日で第3回目を迎えることとなった。

今回は、前回審議会でのご意見を踏まえ、修正あるいは加筆した部分を事務局が説明し、その後、前回は引続き基本構想（素案）についてご審議いただきたい。審議の動向にもよるが、できれば本日、基本構想（素案）をまとめたいと考えており、限られた時間ではあるが、ご協力をお願いします。

(4) 議 事

基本構想（素案）について
資料により事務局が説明

会 長：基本構想（素案）の修正について、ご意見をいただきたい。

委 員：地域審議会の代表として長期総合計画審議会に出席しているが、先般の地域審議会では、基本構想（素案）の資料として、「『みどりの環』経済戦略ビジョン」(の資料)が配布されなかった。

事務局：「『みどりの環』経済戦略ビジョン」は、本市の基幹産業は農林業であり、大切な産業であることを説明する良い資料だと思う。地域審議会や支所にも同じ情報を提供するべきではないか。事務局：長期総合計画が最上位計画となり、これを基に個別計画やプロジェクトが設定される。「『みどりの環』経済戦略ビジョン」は、総合計画の重点戦略プロジェクトであるが、具体的な施策や事業は別整理を予定しており、今回の地域審議会では必要ないと判断したもので、意図的に示さなかったのではない。

会 長：長期総合計画は最上位の基本方針となるが、既存の計画をはじめ、いろいろな資料の提供をいただきたい。それらの資料に基づき、委員の皆さんの意見が適切に反映されるようにしたい。

委 員：長期総合計画は、庄原市の将来を導く最上位計画であるが、庄原市の将来を考える時、庄原市のことだけを考えるのではなく、観光や医療などの面で、三次市をはじめとする近隣都市と連携・協力する考え方も必要ではないか。

会 長：将来展望として、隣接する地域と連携を図りながら発展する考えも必要であり、庄原市とい

う領域だけを考えるのではなく、広域的な視点・連携効果について触れたほうが良いのではないか。という意見である。

委員：「『みどりの環』経済戦略ビジョン」については議論しないのか？

会長：「『みどりの環』経済戦略ビジョン」の詳細については審議を行わないが、基本的な考え方は長期総合計画の中に盛り込んでいる。

事務局：「『みどりの環』経済戦略ビジョン」は、P53「重点戦略プロジェクト」の中で、概要や考え方を整理しているが、計画そのものは、別に別冊として整理する予定である。

委員：「『みどりの環』経済戦略ビジョン」の中に工業も追加して欲しい。

工場数は減っているが、それぞれの事業所が最先端の取り組みを行っていると聞く。木質バイオマスを活用する工業など、これからの工業をどうするのか。という発想を取り入れると良いと思う。

会長：「『みどりの環』経済戦略ビジョン」は、農林業が特に強調されている。そのため、他の産業、とりわけ工業について盛り込んではどうだろうか。というご指摘である。

事務局：資料1・P4で記述しているとおり、「『みどりの環』経済戦略ビジョン」の中で大切に、取り戻したいと示しているのは、市域内の経済循環システムである。

すべての分野を盛り込もうとしているものではなく、庄原市の強み・強い分野である農林業を軸とし、経済循環によって商工業分野でも元気を生み出そうという考え方である。ご理解いただきたい。

会長：伝統的な産業である農林業を中心として、各分野の繋がりを重視していく考え方である。具体的には基本計画で触れることになると思う。

委員：基本構想（素案）はこれくらいにして、基本計画へ進んだ方がよいのではないか。他にあれば専門部会で審議すればよいと思う。

会長：ここで、基本構想（素案）が承認されたとしても、基本計画の策定作業を進めながら、基本構想を修正することは十分に可能である。

委員：施策大綱の中の「具体的施策」を今回示すという回答だったが、どうなったのか。

事務局：資料2 変更表P6～7に「基本施策（中項目）」として、示している。

委員：前回資料3・P7の上から3行目「こうした中で、男性、女性、若者、高齢者」と記述されているが、「全ての人」という表現に替えた方が良いのではないか。また、「自己実現」という考え方、もしくは表現を加えた方が良いのではないか。

基本計画について

資料3、4により事務局が説明

事務局：専門部会の開催は、8月中に2回程度予定しており、議論が足りないようであれば9月に3回目を行う予定である。専門部会終了後、全体審議を2回程度開催する予定としている。

基本計画は8月から9月の協議で大筋を固め、10月上旬で最終的な整理を予定している。

委員A：専門部会の配置が第一希望になっていない。第一希望は地域振興部会だった。

委員B：第一希望の教育民生部会にしていだきたい。保健福祉・教育・文化の分野であれば、自分の意見が言えそうである。

事務局：委員Aと委員Bを、入れ替えさせていだきたい。

会長：基本計画（例）について、何か追加する項目等あれば、ご意見をいだきたい。

委員：（意見なし）

重点戦略プロジェクトについて

資料5により事務局が説明

会長：3つのプロジェクトについて説明をいただいたが、ご意見・ご質問をいだきたい。

近年、荒廃地の有効活用などに向け、農業法人の設立をはじめ、各地域で農業に関する様々な取り組みが行われている。

今後、団塊の世代の一斉退職が始まり、農業を始める人も増加するのではないかとされている。また、企業も新しく農業生産システムを考えて参入しており、農業を取り巻く状況も大きく変化しようとしている。

会長：特に、ご意見・ご質問が無いようなので、基本構想（素案）について承認していだきたい。

委員：基本構想（素案）承認。

会長：基本構想（素案）については、承認されたため、これに基づき基本計画の策定を進めていきたい。次回からはそれぞれの専門部会で、慎重審議をお願いしたい。

その他について、ご意見・ご質問はないか。

委員：配布される資料に、閉じ穴を開けてほしい。

委員：先日ある方のお話の中で、『庄原市は決して裕福なまちではないが、知恵を出し合えば必ず良いまちになる。共にがんばりましょう』という挨拶をいただいた。私は、この短い言葉の中に、大きな感動を覚えた。

事業や計画を進める中でポイントとなるのは市民だが、直接その仕事に、日々携わっている市職員も重要なポイントである。社会的には「市職員は何をしているのか。」という評価が大勢を占めてしまいがちだが、必ずしもそうではない。熱い思いを持つ市職員も沢山おられるため、可能であれば専門部会への職員の参加を、検討をしてほしい。

委員：今後、地域審議会開催の予定はあるのか。

事務局：9月下旬くらいになると思うが、ある程度、基本計画が整理できた段階で地域審議会を開催し、ご意見を伺いたいと考えている。

委員：農業を基幹産業としている点は良いが、現状維持もままならない状況の中で、収入1割アッ

ブは難しいのではないか。農業を中心にとりあげて、何を考えているのかということにならないのか不安である。

会長：当然、農業だけでなく、商業、工業、サービス業との連携の中で農業をどう立て直していくかということが重要である。基本計画の中では、農業だけではなく、商業、工業、とりわけ最近よく伸びているサービス業についても審議いただき、それぞれの産業が連携していくシステムを考えていただきたい。

審議会そのものは、各専門部会に委ね、10月に全体で集まり審議を行う予定である。よろしくお願いしたい。